

午後2～5時、左側に横になることなど

RELATIONS

- Antidoted by : Aconite, Antimonium tartaricum, Rhus toxicodendron
- It Antidotes : Calcareo carbonica, China, Mer-

curius, Natrum muriaticum, Natrum phosphoricum, Phosphorus, Sarsapallira, Sulphur

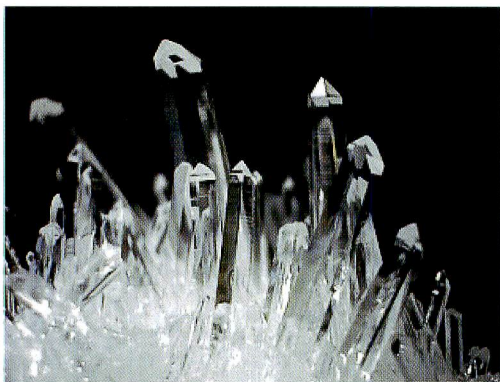
- Complementary : Natrum muriaticum, Phosphorus, Nux vomica など
- Followed well by : Nitricum acidum
- Incompatible : Lachesis, Pulsatilla, Bryonia

Silica 二酸化珪素 SiO_2 [知的で繊細]

Silicon dioxide- SiO_2

BACK GROUND

二酸化珪素は、地球上で地殻を構成する岩石の中で、いちばん多く存在しています。



天然では珪砂または珪石として採掘され、その成分の石英として存在します。また、長石や蠟石の中にも珪素は含まれています。純粋な二酸化珪素が結晶化したものは、無色透明な六角柱状の鉱物である水晶です。水晶のクリスタルは、ギリシア語で水を意味する *krystallos* に由来します。生成時の圧力や温度、着色成分の混入、放射線の影響によって、紫水晶（アメジスト）、紅水晶（ローズクォーツ）、黄水晶（イエローシトリン）、煙水晶（スモーキークォーツ）などさまざまな形ができます。

水晶は古くからガラスや陶磁器、コンクリートなどの原料とされてきました。また、水晶に機械的力を加えて電気を発生する圧電効果現象と、水晶に電気信号を加えて機械的に振動させる圧電逆効果という性質により、正確な信号源としての利用や、光学製品として移動体通信、光通信機器、映像機器やコンピュータなど、デジタル機器に重要な電子部品として利用されて

います。いちばん身近なものでは、クォーツ時計に使われています。これは、水晶を薄膜にして電気刺激を与えると、非常に正確に振動するという性質を利用しています。さらに、半導体や太陽電池に用いられているシリコンの原料としても重要な鉱物です。

最近では、水晶の複屈折性や旋光性などの光学的物性を利用して、ビデオカメラや光ディスクに応用されています。複屈折性とは、水晶に光が入射するとき、2つの屈折光が現れる現象、また旋光性とは、水晶を通過する光の偏光面が回転する現象のことをいいます。水晶にはすべてを浄化し、清め、幸運を招く力があると伝承され、占いに使用されたり、数珠、建物の基礎に埋めたりと、さまざまな方法でその力が利用されてきました。

地球上の土の50％に、二酸化珪素が含まれていますので、当然植物や動物の組成に不可欠なものとなっています。人体の中では、歯や髪の毛、爪を初め、結合組織に多く含まれています。

MATERIAL

レメディは、ハーネマンの時代には水晶を原料とし、のちのホメオパスたちは火打ち石を使い、現在では、化学的に精製された二酸化珪素を原料としています。これらから得られた二酸化珪素を、乳糖と混ぜて粉碎したものを原料として使用します。

FIRST PROVING

ハーネマン（『Chronic diseases』, 1828）

MIND

Silica タイプは、やせ型で、上品で、ガラスのように繊細な場合が多く、また虚脱感や疲労感が強く、精

神的にも肉体的にもスタミナが不足しています。仕事は非常に真面目に取り組むのですが、すぐに疲労してしまいます。体調や周りの条件が良いときは、まばゆく輝いて見えます。

臆病な面をもっていて、舞台上が上がったり、人前で話すのを避けます。自分に自信がなく、また失敗することを怖れます。自分の内面の弱さを自覚していて、非常に注意深く行動します。自尊心が弱く度胸が足りない以外は、比較的情緒が安定していることが多いようです。

頭は良く、本を読んで知識を吸収することが好きです。知識に固まっているので、決断力がなくても頑固な面をもってします。

精神的・肉体的ストレスで体が弱ります。困難に立ち向かうだけの根性が十分にはありません。たとえば喧嘩などをしても、その場で徹底的に争うようなことができません。また、旅行や行事、病気、肉体労働、性交などでも体力を消耗した感じになります。性交後も消耗感を強く自覚するので、年とともに性欲は弱めになることが多いです。

寒さに非常に弱く、服をたくさん着て、寝るときもしっかりと布団をかけて寝ます。熱いお風呂に浸かっているのが好きです。喉はとても乾きやすく、たくさん水分を摂ります。ナイフや針などの先端の尖った物が苦手です。

消化器系に不調があり、そのために栄養素の吸収が悪くなり、栄養不足からスタミナ切れとなります。また、免疫力の低下から感染を完全に封じ込めることができず、呼吸器系、消化器系、皮膚などの感染症に罹りやすくなっています。食べ物では、甘い物や卵が好きです。脂肪分や肉、牛乳を嫌う傾向があります。

Silica タイプの子供は、未熟児や泉門の閉鎖が遅く、骨や歯の成長も遅い傾向があります。食が細めで、体力がないので、よく風邪を引きます。臍は突き出ている、頭は大きめで眼がギョロツとしています。足の裏にたくさん汗をかく傾向があります。

大きな音に対して敏感です。内向的で、空想するのが好きです。目に見えない世界に対して興味をもっています。自分から先生に質問するのを躊躇します。大人同様に乳幼児でもミルクを嫌い、母乳でさえ嫌ったり、飲んでも吐き出してしまうことがあります。

AFFINITY

Silica は、栄養、神経系、腺組織、細胞組織、各種管（耳管、涙管、瘻孔など）、骨、軟骨、皮膚、粘膜などに親和性があります。

CLINICAL APPLICATIONS

Silica は、感染や化膿しやすい状態から栄養不良などによる成長遅延など、幅広い疾患に使用されます。急性の症状よりも、ゆっくりと進行する症状に対して使用されることが多いレメディです。

■精神神経系

・精神的・肉体的エネルギーの欠如

・慢性頭痛：激しい痛みが後頭部に起こります。痛みは、後頭部から前頭部や頭の右側部分へと広がることもあります。頭を使いすぎる人に多く見られます。頭が破裂しそうな感じになります。寒さや隙間風で悪化しますので、頭をきつく包み込んで暖めると楽になります。頭皮が過敏になります。めまいや視覚障害を伴うことがありますので、暗い部屋で目を閉じて安静にしていると楽になります。また、頭皮に多量の汗をかくことがあり、とくに睡眠中に顕著になります。

・めまい：飲酒後のようなめまいになります。上を見上げたときや乗り物に乗っているとき、朝、感情の乱れなどから起こりやすくなります。

・舞台恐怖症

・先端恐怖症：ピンやナイフなどの尖っている物

・自信の欠如

・夢遊病

■成長期や栄養上の諸症状

・未熟児の発育上の諸症状

・骨折時の癒合遅延

・くる病

・歯の腐食病変：歯のエナメル質の発育不全によりです。

・骨粗鬆症：他の療法と併用します。

・尾骨痛

■呼吸器系

・再発性鼻炎：再発を繰り返します。とくに冬に悪化します。

・慢性の肺疾患：感染を伴います。空咳が出て、なかなか治癒しません。咳によって疲労感が増します。咳は、暖かい飲物で楽になります。横になると濃い痰を伴って、咳がひどく出ることがあります。

・小児喘息：寒さで悪化します。

■消化器系

・口腔内疾患：舌に髪の毛が乗っているような感覚になることがあります。歯茎は冷気に過敏です。

・歯槽膿漏

・便秘：子供の便秘や生理前・生理中の便秘など。排便がまだ途中で残っているような感覚があります。

・吸収不良症候群：すぐに下痢をしてしまいます。と

くに牛乳を飲んだ後、

- ・痔瘻
- ・裂肛

■泌尿生殖器系

- ・慢性膀胱炎
- ・子宮筋層炎、卵管炎、膣炎
- ・出産後の痛み
- ・尿道炎、前立腺炎
- ・乳腺炎：授乳中
- ・性交後の肉体疲労：性交により体力を消耗し、回復が遅いです。性欲は強まったり弱まったりします。性交後に、頭の右側が麻痺したかのような感覚になることがあります。

■皮膚：わずかな傷や炎症からも感染を起こす傾向があります。

- ・再発性皮膚感染症
- ・難治性皮膚感染症
- ・嵌入爪
- ・爪と指間の真菌感染症、白癬
- ・膿瘍
- ・皮膚内異物
- ・皮膚腫瘍、嚢胞、ケロイド、いぼ
- ・白斑
- ・脱毛
- ・癒痕組織の回復

■筋骨格系

- ・炎症性、化膿性関節炎、骨関節炎
- ・腱膜瘤

■歯

- ・歯周炎、歯槽膿漏
- ・歯根感染

■感覚器系

- ・再発性麦粒腫
- ・眼瞼炎
- ・涙管炎、涙管閉塞
- ・慢性化膿性外耳炎
- ・中耳の感染：耳の痛みと耳漏があり、聴覚障害が起こることがあります。
- ・メニエール病：顕著なめまいを起こします。慢性副鼻腔炎に関連して発病します。

■その他

- ・異物：体から排出すべき異物がある場合。棘や木の破片など。
- ・動脈硬化症：動脈壁の石灰化を起こしています。
- ・慢性疲労症候群
- ・AIDS



- ・ワクチンの過剰接種、抗生物質、抗菌剤、免疫抑制剤の長期投与による影響に対して。
- ・腫瘍、癌

MODALITY

➤ 暖かい部屋、暖かさ、頭を包むこと、夏、大量の排尿など

➤ 気候の変化、寒さ、隙間風、精神的ストレス、光、音、飲酒、触られること、髪をとかすこと、生理中、左下に寝ること、患部を下にして寝ること、新月から上弦の月、満月、ワクチンの乱用

RELATIONS

- ・ Antidoted by : Camphora, Helleborus niger, Fluoricum acidum
- ・ It antidotes : Mercurius corrosivus, Sulphur
- ・ Complementary : Thuja, Sanicula aqua, Pulsatilla, Fluoricum acidum
- ・ Incompatible : Mercurius
- ・ Follows well : Belladonna, Bryonia, Calcarea carbonica, Calcarea phosphorica, Cina, Graphites, Hepar sulphur, Ignatia, Nitricum acidum, Phosphorus
- ・ Followd well by : Hepar sulphur, Fluoricum acidum, Lachesis, Lycopodium, Sepia

● Silicaの多く入った鉱石や水のレメディ

Silicea quartz, Adelheid aqua, Aluminium silicata, Aqua silicata, Bartfelder aqua, Bondonneau aqua, Calcarea silicata, Cobaltum silicatum, Cuprum silicatum, Feldspar, Ferrum silicatum, Gastein aqua, Gettysburg aqua, Kali silicicum, Kaolinum, Lapis albus, Magnesia silicata, Natrum silicicum, Natrum silicofluoricum, Niccolum silicatum, Silica terra, Silica marina, Silicium metallicum, Skookum chuck aqua, Teplitz aqua, Vichy aqua grande grille, Voelau aqua, Wiesbaden aqua, Quartz amethyst